

CASBEE® 建築物総合環境計画概要書 新築

大阪 みらい

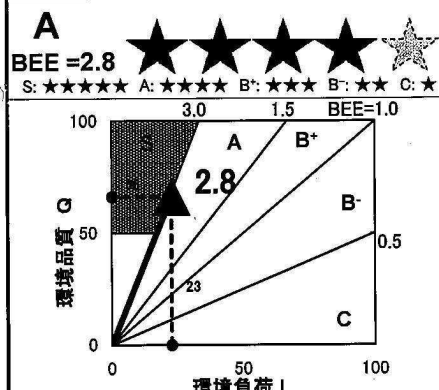
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要

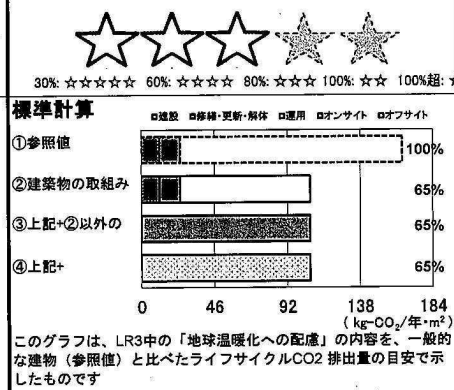
建物名称	(仮称)大阪IRプロジェクト ブロックB新築工事		
建設地	大阪市此花区夢洲中一丁目		
建築用途	ホテル、カジノ施設(遊技場)、劇場、物販店舗、飲食店舗、駐車場		
建築主			
設計者			
敷地面積	101,713.11	m ²	
建築面積	83,743.77	m ²	
延床面積	527,320.70	m ²	
構造/階数	S造	/	地上27階、地下1階
完了年(予定)	2030年7月		

1-2 外観

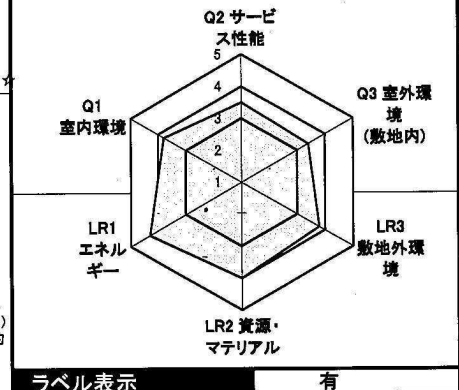
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

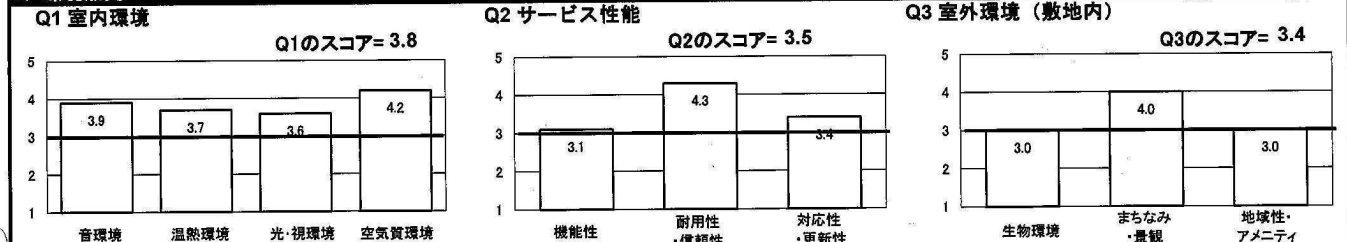


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

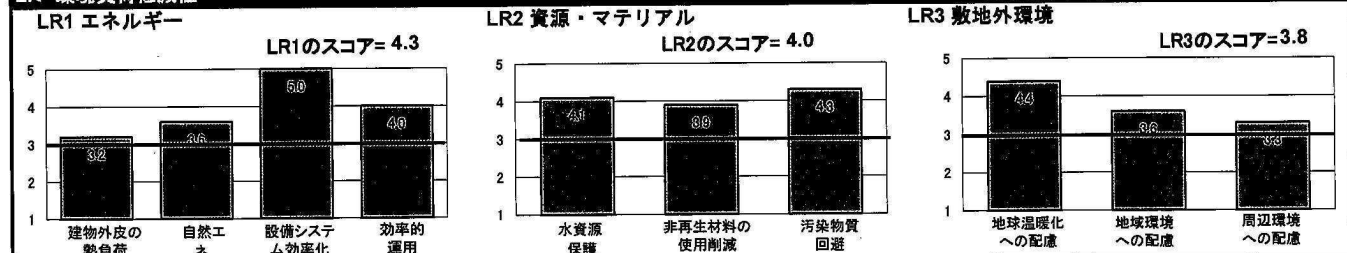


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質



LR 環境負荷低減性



3 設計上の配慮事項

総合

国内外の多様なゲストに対するホスピタリティと、省CO₂技術を取り入れたサステナビリティの両立を目指した建物としている。

その他

特になし

Q1 室内環境

ホルムアルデヒドの放散量が極めて少ない建材を採用し、空気質環境を高めている。

Q2 サービス性能

非常用発電機を備えるなど、レジリエンス性の高い計画としている。主要設備機器の更新対応および予備スペースの確保を行うことで日常の機器更新性を確保している。

Q3 室外環境(敷地内)

隣接する他ブロックとの空間的・景観的連続性に配慮し、人工地盤での動線の連続性や外装の素材・色調の調和という観点から、敷地外のデザイン調整を図っている。

LR1 エネルギー

高効率Low-Eガラスにより建物外皮性能を高めた計画としている。また省エネルギー技術の導入により、建物全体の一次エネルギーを抑制している。

LR2 資源・マテリアル

構造体、内装材にリサイクル材を採用したほか、節水型便器を計画し、雨水利用・中水利用により水資源の循環を実施している。

LR3 敷地外環境

建物地下部分の雨水貯水槽により雨水排出抑制を行っている。省エネ性の高い建築物とすることで、建物使用時のCO₂排出量を抑制し、地球温暖化に配慮している。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 2.8

ラベル表示



環境性能	評価点	
(1)CO2削減	4.0	
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	4.4
配慮事項		

環境性能	評価点	
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0	
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	3.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項		

環境性能	評価点	
(3)建物の断熱性	3.0	
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	3.2
配慮事項		

環境性能	評価点	
(4)エネルギー削減	5.0	
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0
配慮事項		

省エネルギー基準計算結果

基準 適合状況	適合
------------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分(品確法等級) -	(相当)	非住宅部分[BPI][BPI _m] 0.95
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m] 0.60	住宅部分[BEI] -	非住宅部分[BEI][BEI _m] 0.60